

文部科学省選定

出会い系サイト 狙われる女子中高生



それでもあなたは
アクセスしますか？



●時間：16分
●価格：60,000円（税別）

携帯電話の普及とともに、増えてきた「出会い系サイト」
新たな出会いを提供するインターネットサービスですが、そこには危険な罠があることを知っていますか？

・お問合せ・お申込みは

(映) 株式会社 博映商事

TEL 092-741-0306 FAX 092-741-6628

〒810-0073 福岡市中央区舞鶴1-3-31-220

【HP】 <http://hakuei-shoji.jp> 【E-Mail】 info@hakuei-shoji.jp

出会い系サイト 狙われる女子中高生

「出会い系サイト」これは電子メールを通じて、知らない人同士の出会いの場を提供するホームページです。若い人を中心に広がり、利用者の多くは「顔が見えない」「利用料が無料」「簡単な手続き」の利点から、悩み事の相談や日常の会話をメールで楽しんでいます。ところが、この出会い系サイトがきっかけとなった犯罪がここ数年、激増しています。そして、被害者の多くは女子中高生なのです。

●女子高生の暴行傷害事件

高校生のゆかりさんは、友人の話から出会い系サイトを知りました。「知らない人とメール交換する」そんな考えは、これまでのゆかりさんにはありませんでした。けれども数日後、ゆかりさんは好奇心から、出会い系サイトに登録しました。男性とメール交換をするのは初めての経験でしたが、知らない人との会話が楽しくなり、メール交換している大学生の男性と会う約束をしました。待ち合わせ場所には若い男性が車で来ていました。ゆかりさんは、何の迷いもなく彼の車に乗り込み、ドライブを楽しみました。帰り道、車は人気のない通りにやってきました。「ちょっと休憩するか」男性は、休憩する振りをして車を止めると、突然ゆかりさんに襲いかかったのです。——事件後、ゆかりさんはそのショックから、家に引きこもるようになってしまいました。

「事件があつてから、友達も変な目で私を見るし、学校に行くのが嫌になってしまった。メールでは優しくていい人だと思ったのに、悔しい。会わなければよかった……」 (ゆかりさんの証言)

●脅迫された女子高生の事件

京子さんは、出会い系サイトで知り合った会社員から交際を求めるメールを受信しました。相手に不信感をもった京子さんはその後、メールの送信をやめてしまいました。数日後、京子さんの携帯電話に脅迫めいたメールが次々と送られてきました。百数十通におよぶ迷惑メールにたまりかねた京子さんは、とうとう携帯電話を買い換えました。脅迫メールから逃れるには、そうするしかなかったのです。

●こづかい欲しさの売春事件

中学生のひとみさんが出会い系サイトに登録すると、性的な誘いの返信メールがきました。初めは相手にしなかったひとみさんも、友人が持っていた高級ブランドバッグを見ると、自分も欲しくなり、ある男性の誘いのメールに乗ってしまいました。欲しかったバッグを持つと、今度は服、次は靴と、欲しい物が増え、遊びもどんどん派手になっていきました。そんな生活をしばらく続けていましたが、ついに辞める決心をしました。すると、売春を斡旋していた男はひとみさんを脅迫してきました。「お前のやっている事を、家族や学校に知らせるぞ……」

ある日、売春の斡旋をしていた男は逮捕され、ひとみさんは補導されました。家族、友人にも売春の事実を知られ、学校にも行かなくなってしまいました。

「自分は汚れてしまったと思います。なぜあんなことをしてしまったのか……すごく後悔しています」 (ひとみさんの証言)

携帯電話の普及と共に増えている出会い系サイト。サイトで知り合い、メールを交換しているうちに、身近になり相手を知ったつもりになってしまいます。出会い系サイトには様々な犯罪が隠れています。その中で最も多く起こっているのは、少女売春です。女子中高生が遊ぶ金欲しさに、危険を承知でサイトを利用しています。補導された少女たちはこうした行為を始めたことを後悔しています。

新しい仲間を見つけ、ネットワークを広げるための仕組みが、一方では犯罪の温床になっています。ネット社会の裏側には、悪意を持った大人が待ち構えている可能性があることを忘れないで下さい。

